

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場会社名 株式会社九電工 上場取引所

東・福

コード番号 1959

表 者 (役職名) 代表取締役社長

URL http://www.kyudenko.co.jp (氏名) 西村 松次

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 高田 勝則

(TEL) 092-523-1239

四半期報告書提出予定日

平成28年11月11日

配当支払開始予定日

平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無

: 有 (機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	146, 929	5. 2	11, 001	10.0	11, 709	3.0	8, 084	7. 8
28年3月期第2四半期	139, 663	1.0	10, 000	45. 1	11, 367	49. 4	7, 496	58. 1

(注)包括利益29年3月期第2四半期 7,257百万円(△1.4%)28年3月期第2四半期 7,358百万円(27.9%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
29年3月期第2四半期	121. 59	113. 66
28年3月期第2四半期	114. 01	105. 27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	252, 448	126, 721	49. 4
28年3月期	262, 040	113, 199	42. 4

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 124,763百万円 28年3月期 111,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
28年3月期	_	20.00	_	25. 00	45. 00		
29年3月期	_	30.00					
29年3月期(予想)				30. 00	60.00		

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	i	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	340, 000	9. 2	29, 000	15. 1	31, 200	13. 2	21, 000	17. 3	308. 29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	70, 036, 124株	28年3月期	66, 039, 535株
29年3月期2Q	19,816株	28年3月期	391, 045株
29年3月期2Q	66, 490, 991株	28年3月期2Q	65, 750, 952株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示 時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

(参考) 平成29年3月期の個別業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利益	益	当期純和	山益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310, 000	10. 3	27, 000	15. 4	28, 700	13. 2	19, 500	18. 2	286. 19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	. 2
(1)経営成績に関する説明	. 2
(2) 財政状態に関する説明	. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	. 3
3. 四半期連結財務諸表	. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	. 8
(継続企業の前提に関する注記)	. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 8
4. 参考	. 8
個別業績の概要	. 8
5. 補足情報	. 9
(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳	. 9
(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳	.10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国の経済は、個人消費や企業収益の改善に足踏みがみられ、一部に力強さを欠いたものの、雇用情勢・所得環境は改善を続け、輸出・生産は横ばいを維持するなど、総じて緩やかな回復基調で推移しました。

建設業界におきましては、首都圏を始めとする大規模都市再開発や、東京五輪関連投資の進展及び、公共投資・ 民間設備投資の底堅い動きなど、建設需要は引き続き好調に推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループは、コア事業と位置付ける配電・電気・空調管工事の受注の確保・拡大並びに、コスト削減による工事採算性の向上に向け、中期経営計画・年度方針に掲げる取り組みに全力を傾注いたしました。

また、工事量の増加に対処するための要員配置や関連・協力会社との連携強化など、施工体制の整備・強化策を推進してまいりました。

以上のような事業運営の結果、当第2四半期の業績は下記の通りとなりました。

[連結業績]

工事受注高	2,051億47百万円	(前年同期実績	2,022億75百万円)
売 上 高	1,469億29百万円	(前年同期実績	1,396億63百万円)
営業利益	110億1百万円	(前年同期実績	100億0百万円)
経常利益	117億9百万円	(前年同期実績	113億67百万円)
親会社株主に帰属 する四半期純利益	80億84百万円	(前年同期実績	74億96百万円)

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、手持工事の進捗に伴い、未成工事支出金が増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等の売掛 債権の回収などから、前連結会計年度末に比べ、95億91百万円減少し、2,524億48百万円となりました。

負債合計は、仕入債務の決済による支払手形・工事未払金等の減少及び新株予約権の権利行使による転換社債型 新株予約権付社債の減少などから、前連結会計年度末に比べ、231億14百万円減少し、1,257億27百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払による減少などがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による 利益剰余金の増加並びに新株予約権の権利行使に伴う新株の発行による資本金及び資本剰余金の増加などにより、 前連結会計年度末に比べ、135億22百万円増加し、1,267億21百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、海外経済の減速や為替相場の変動を始めとする景気下押し要因はあるものの、 堅調な雇用情勢・所得環境を背景とする個人消費の持ち直しや、政府の経済対策効果など、引き続き回復基調で推 移するものと予測されます。

建設業界におきましては、東京五輪に関連する首都圏の都市再開発の進展や底堅い民間設備投資、補正予算の執行に伴う公共投資の増加など、建設需要は引き続き堅調に推移するものと予測されます。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画(2015年度~2019年度:5 カ年計画)並びに、本年度の経営基本方針に基づき、アフターサービス体制の充実、大都市圏における受注拡大、徹底した品質の確保と収益力向上、施工戦力の充実強化など、年度及び中期の目標の達成に向けた取り組みを、より一層加速させてまいります。なお、通期の業績予想につきましては、平成28年4月28日に公表した数値から変更ありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する 実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月 1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	28, 973	25, 403
受取手形・完成工事未収入金等	90, 858	74, 257
有価証券	307	168
未成工事支出金	6, 405	9, 830
商品	720	1, 403
材料貯蔵品	538	1, 156
繰延税金資産	2, 961	2, 998
その他	4, 981	7, 651
貸倒引当金	$\triangle 4$	$\triangle 4$
流動資産合計	135, 742	122, 866
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	31, 261	31, 200
土地	28, 262	28, 375
その他(純額)	23, 755	24, 854
有形固定資産合計	83, 279	84, 430
無形固定資産		
のれん	1, 556	1, 274
その他	1,012	959
無形固定資産合計	2, 568	2, 233
投資その他の資産		
投資有価証券	31, 903	34, 105
長期貸付金	483	536
繰延税金資産	4, 540	4, 698
その他	4, 273	4, 378
貸倒引当金	△750	△802
投資その他の資産合計	40, 450	42, 917
固定資産合計	126, 298	129, 582
資産合計	262, 040	252, 448

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	68, 369	57, 316
短期借入金	2, 957	2, 374
未払法人税等	6, 511	4, 009
未成工事受入金	9, 874	12, 978
工事損失引当金	52	-
その他	9, 280	6, 899
流動負債合計	97, 045	83, 578
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	9, 997	2, 043
長期借入金	16, 213	15, 424
リース債務	1, 999	2, 249
役員退職慰労引当金	241	203
退職給付に係る負債	21, 310	19, 468
その他	2, 034	2, 759
固定負債合計	51, 795	42, 148
負債合計	148, 841	125, 727
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 901	11, 542
資本剰余金	7, 891	11, 618
利益剰余金	101, 173	107, 584
自己株式	△611	$\triangle 9$
株主資本合計	116, 355	130, 736
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 117	1,632
繰延ヘッジ損益	△234	△710
為替換算調整勘定	319	57
退職給付に係る調整累計額	△7, 384	△6, 952
その他の包括利益累計額合計	△5, 182	△5, 972
非支配株主持分	2, 026	1, 958
純資産合計	113, 199	126, 721
負債純資産合計	262, 040	252, 448

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

その他の事業売上高8,710売上高合計139,663144売上原価完成工事原価111,943120その他の事業売上原価7,5434売上原価合計119,486125	, 674 , 255 , 929 , 261 , 948 , 210
その他の事業売上高8,710売上高合計139,663144売上原価完成工事原価111,943120その他の事業売上原価7,5434売上原価合計119,486125	, 255 , 929 , 261 , 948 , 210
売上高合計139,663144売上原価111,943120完成工事原価111,943120その他の事業売上原価7,54320売上原価合計119,486120	, 929 , 261 , 948 , 210
売上原価111,943120完成工事原価111,943120その他の事業売上原価7,5434売上原価合計119,486120	, 261 , 948 , 210
完成工事原価111,943120その他の事業売上原価7,5434売上原価合計119,486125	, 948
その他の事業売上原価7,543売上原価合計119,48612:	, 948
売上原価合計 119,486 12	, 210
	410
売上総利益	410
完成工事総利益 19,009 20	, 412
その他の事業総利益 1,167	, 306
売上総利益合計 20,177 2	, 718
販売費及び一般管理費 10,176 10	, 717
営業利益 10,000 1	, 001
営業外収益 	
受取利息 36	31
受取配当金 397	271
持分法による投資利益 158	171
受取賃貸料 189	166
受取保険金及び配当金 472	363
その他 334	285
営業外収益合計 1,587	, 289
営業外費用	
支払利息 193	189
為替差損 6	310
その他 20	81
	581
経常利益 11,367 1	, 709
特別利益	
固定資産売却益 0	1
投資有価証券売却益 43	17
特別利益合計 44 44	19
特別損失	
固定資産処分損 8	45
投資有価証券売却損 4	-
投資有価証券評価損 14	7
特別損失合計 27	53
税金等調整前四半期純利益 11,383	, 674
法人税等 3,867 ::	, 567
四半期純利益 7,516	, 107
非支配株主に帰属する四半期純利益 19	22
親会社株主に帰属する四半期純利益 7,496	

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	7, 516	8, 107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△362	△488
繰延ヘッジ損益	_	△453
為替換算調整勘定	$\triangle 24$	△316
退職給付に係る調整額	243	432
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	$\triangle 23$
その他の包括利益合計	△157	△849
四半期包括利益	7, 358	7, 257
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7, 343	7, 294
非支配株主に係る四半期包括利益	15	△37

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間において、第2回無担保転換社債型新株予約権付社債に付された新株予約権の権利 行使により、新株の発行と自己株式の処分を行い、資本金36億40百万円、資本剰余金37億8百万円がそれぞれ増 加し、自己株式6億4百万円が減少しております。

4. 参考

個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

平成29年3月期第2四半期の個別業績 (平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	
29年3月期第2四半期	134, 857 7. 8	9, 487 △1. 2	10, 314 △4. 9	7, 224 0. 1	
28年3月期第2四半期	125, 044 0. 6	9,606 62.5	10,842 61.7	7, 219 71. 9	

	1株当たり	潜在株式調整後
	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	108. 63	101. 55
28年3月期第2四半期	109. 77	101. 36

(2) 個別財政状態

	総資産	純 資 産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	228, 028	112, 533	49. 4
28年3月期	236, 106	99, 946	42.3

(注)参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

5. 補足情報

(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

期別	前年同四半期連 (27.4~2		当四半期連結累計期間 (28.4~28.9)		比較増減	
部門別	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	23, 682	17.0	24, 356	16.6	674	2.8
屋内線工事	74, 648	53. 4	76, 579	52. 1	1, 930	2.6
空調管工事	32, 622	23. 4	39, 738	27. 0	7, 116	21.8
設備工事業計	130, 953	93.8	140, 674	95. 7	9, 721	7. 4
その他の事業	8, 710	6. 2	6, 255	4. 3	△2, 455	△28. 2
合計	139, 663	100	146, 929	100	7, 265	5. 2

②工事受注高

期別	前年同四半期連 (27.4~2		当四半期連結累計期間 (28.4~28.9)		比較増減	
部門別	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	24, 099	11. 9	25, 042	12. 2	942	3. 9
屋内線工事	116, 919	57.8	119, 925	58. 5	3, 005	2.6
空調管工事	61, 256	30. 3	60, 179	29. 3	△1,076	△1.8
合計	202, 275	100	205, 147	100	2, 871	1.4

③期末手持工事高

期別	前年同四半期連結累計期間末 (27.9) 当四半期連結累計期間末 (28.9)		比較増減			
	(21.8	9)	(20.	9)		
部門別	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1, 180	0. 5	1,530	0.5	349	29.6
屋内線工事	158, 973	68.0	205, 838	70. 1	46, 864	29. 5
空調管工事	73, 551	31.5	86, 486	29. 4	12, 934	17.6
合計	233, 705	100	293, 854	100	60, 148	25. 7

④得意先別工事売上高

© 1476/26/41 1-7611						
期別	前年同四半期連		当四半期連結		比較増減	
	$(27.4 \sim 27.9)$		$(28.4 \sim 28.9)$			V-X
得意先	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	21, 924	16. 7	22, 666	16. 1	742	3. 4
一般得意先	109, 029	83.3	118, 008	83. 9	8, 979	8.2
合計	130, 953	100	140, 674	100	9, 721	7.4

⑤得意先別工事受注高

期別	前年同四半期連 (27.4~2		当四半期連結累計期間 (28.4~28.9)		比較増減	
得意先	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	22, 487	11. 1	23, 815	11.6	1, 327	5. 9
一般得意先	179, 788	88. 9	181, 332	88.4	1, 543	0.9
合計	202, 275	100	205, 147	100	2,871	1.4

⑥通期(29年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	51,000	51,000
屋内線工事	182, 000	219, 000
空調管工事	92, 000	95, 000
設備工事業計	325, 000	365, 000
その他の事業	15, 000	
合計	340,000	

(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

期別	前年同四半期(2	27.4~27.9)	当四半期(28	. 4~28. 9)	比較増	減
部門別	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	23, 025	18. 4	23, 799	17. 7	774	3. 4
屋内線工事	72, 134	57.7	74, 332	55. 1	2, 197	3.0
空調管工事	28, 956	23. 2	36, 008	26. 7	7, 052	24. 4
計	124, 116	99. 3	134, 140	99. 5	10, 023	8. 1
兼業事業売上高	927	0.7	717	0.5	△210	△22. 7
合計	125, 044	100	134, 857	100	9, 813	7.8

②工事受注高

期別	前年同四半期(2	27.4~27.9)	当四半期(28	. 4~28. 9)	比較増	減
部門別	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	23, 350	12. 5	24, 351	12.4	1,001	4. 3
屋内線工事	110, 740	59. 1	114, 383	58. 3	3, 642	3. 3
空調管工事	53, 173	28. 4	57, 625	29. 3	4, 452	8.4
合計	187, 263	100	196, 359	100	9, 095	4. 9

③期末手持工事高

期別	前年同四半期末(27.9)		当四半期末(28.9)		比較増減	
部門別	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	800	0.4	930	0.3	129	16. 2
屋内線工事	153, 433	70. 4	205, 017	72. 1	51, 583	33.6
空調管工事	63, 782	29. 2	78, 315	27.6	14, 532	22.8
合計	218, 017	100	284, 263	100	66, 246	30. 4

④得意先別完成工事高

	期別	前年同四半期(27.4~27.9)		当四半期(28.4~28.9)		比較増減	
得意先		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電	(古)株)	21, 524	17. 3	22, 215	16. 6	690	3. 2
一般得	意先	102, 591	82. 7	111, 925	83.4	9, 333	9. 1
合計	計	124, 116	100	134, 140	100	10, 023	8. 1

⑤得意先別工事受注高

期別	前年同四半期(27.4~27.9)		当四半期(28.4~28.9)		比較増減	
得意先	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	22, 055	11.8	23, 327	11.9	1, 272	5.8
一般得意先	165, 208	88. 2	173, 031	88. 1	7, 823	4. 7
合計	187, 263	100	196, 359	100	9, 095	4. 9

⑥通期(29年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)	
配電線工事	50,000	50,000	
屋内線工事	178, 500	215, 000	
空調管工事	80,000	85,000	
計	308, 500	350, 000	
兼業事業売上高	1,500		
合計	310,000		